平成26年度 事務事業評価シート

4	2 本半々	₩ :	災害対策本部機能の充実							所	所 総務部			
事務事業名		火吉	ツ 來↗	や 印 饿能の工夫 						fe	6機管理課			
事務事業の概要	行政計画	あり	事業N	NO.	84	十画事業名	災害対策ス	ド部機能の充実			事業の題	始・終了5	王度	
	T #845 4	[基本目標] Ⅱ-1. 個性を活かしたまちづくりの推進								学来の例如 に 1 千及				
	長期総合 計画体系	[小 柱]	[小 柱] (4)危機管理と安全・安心の充実強化								[事業開始] 平成 17 年度			
		[施 策]	施 策]② 災害への総合的対応力の向上[33]							[終了予定] - 年度				
	根拠法令等	法令(養務)		〔法令等名〕	災害対策	書対策基本法							
	事業対象	一般区民	、滞在者	者、区職員										
	事業目的	に、区にお	風や大雨に備えるため、本区のピンポイントの防災気象情報を区民へ情報提供し、日頃 、区における台風や大雨による防災体制の活動計画に反映させる。また、職員に災害時で 性、視認性を高めるため活動服を貸与する。											
	事業内容	カテゴリー	台東区内を対象とした3時間ごと24時間先までの天気の傾向、降水量、気温、風向、風速、週間予報、注意報、警報などのカテゴリーで、台東区ホームページとリンクするウェブサイトである「台東区防災気象情報」を提供する。また、災害時、訓練時の活動服として防災服を職員へ貸与する。											
	委託の有無	一部	委託	F51 th (2)			nt //	7 - × × 17.67 - 7		nL /// A	.l± +□.ll=. <i>lt</i> =.			
	補助金の有無	なし	,	委託内容		区7	トームペーシ	防災気象情報の提供及び降雨)防災気家	情報収集	育 取以集	
事務事業の実績	種別	į	旨標の名	称	(単		目標値27年度)	23年度	2	24年	度	25 [±]	F 度	
	活動指標	購入数			人	.分	1,000	300			300		300	
		防災気象情報	の提供			B	366	366			365		365	
	成果指標													
	決算額(単	位:千円)		(22,466)			6,788		9,063					
		人に	人にかかるコスト(人件費など)					(7,651)			2,083		2,556	
	事務事業コス	スト 物に	物にかかるコスト(物件費・維持補修費)					(22,466)		6,789 9,064				
	(単位:千円	3) その	その他のコスト(扶助費・補助費など)					0			0		0	
		総糸	総経費					(30,117)		8,872			11,620	
	財源項目	受益	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)					0			0		0	
	(単位:千円		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					0			0		0	
	(単位・十尺		一般財源(区負担額)					(30,177)			8,872		11,620	
	前年度から 改善した事項	また	区民向け防災気象情報ホームページに土砂災害警戒情報や竜巻注意情報を追加し、情報の充実を図った。 また、区の防災気象情報をWebサイト上から閲覧ができるようにし、常時、気象情報を確認できるよう情報共有の改善 を図った。									の改善		
評価の視点		割	価				評価の理由							
	必要性			災害への迅速な応急体制をとるためには、気象情報の収集は必要である。また、災害時に職員は、区職員の目印となる防災服を着用し、直ちに応急対策業務に従事する必要がある。										
	効率性		3	職員すべてに防災服を貸与するまでは、購入する必要がある。										
	手段の適切	性		気象情報等を各課で収集するのではなく、危機管理課で集約し庁内に伝達することで情報の共有化が図れる上、経費の縮小が図られる。										
	目的達成原	复	4	気象予報については1日に5回の更新、注意報、警報については、最新の						情報	提供を行っ	っている。		
[評価	iの理由] (区民生	活への影響を		<u>ー</u> 割する	こと)					後の	方向性			

台風や大雨等の災害に対し迅速な災害応急体制をとることや、区ホームページで気象情報を提供するためには、防災気象情報の収集は重要であるため維持すべきである。

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了